

業 務 等 質 問 書

提出日：令和6年4月16日

発注機関名	産業立地・IT振興課	公 告 日	令和6年4月8日
業 務 名	令和6年度地域密着型企业誘致委託業務		
質 問 内 容	<p>① そもそも論ですが、本事業のゴールは企業の誘致でしょうか？それとも長野県内企業の業務の向上でしょうか？その両方と認識していますが正しいでしょうか？</p> <p>② 「チャレンジナガノ」事業との関係はありますか？ (同じ方向性と感じています)</p> <p>③ 原則市町村発の課題に対して解決意欲を持つ企業へ繋ぐ流れが良いですか？その流れを通じて長野県への拠点を持つことを検討する輪を拡げることにも繋げる、という認識で正しいでしょうか？</p> <p>④ 対象地域のサテライトオフィス入居や立地は、マッチング企業の参画には必須条件でしょうか？</p> <p>⑤ 大きな効果が見込める案件を含め、当年度のゴール（KPI）はどこまで求めていますか？（調査結果としての納品か、具体的な成果を上げることが求められているか、という意味の質問です）</p>		

回 答	<p>① 最終目標は長野県への新規企業の立地としております。ただし、それを達成するためには、地域課題解決等を通じた各地域の活性化や、地域の繋がり強化といったことも必要だと考えており、本事業の目指す姿の一つとなります。</p> <p>② チャレンジナガノ事業の後継の事業となります。これまでのチャレンジナガノの取組を踏まえ、今年度はその取組をさらに加速させていきたいと考えております。</p> <p>③ 事業の大きな流れとしてはお見込みのとおりです。ただし、解決意欲を持つ企業のみでなく、解決に資する技術を持つ企業など、より多くの企業の応募を求めています。</p> <p>前述の回答にもありますとおり、拠点開設を一つのゴールとしつつ、地域の活性化や、地域の繋がり強化につながるようなマッチング事業となることを目指しています。</p> <p>④ 必須条件ではありません。</p> <p>⑤ 応募企業数、マッチング数を基本的なKPIとして考えています。また、企業の募集、マッチングからプロジェクト組成に至るまでの取組成果を最終的にご報告していただくこととなります。</p> <p>なお、応募企業数については、例年50社を超える応募があり、そちらの水準は低下させたくないと考えています。</p>
-----	---